

教科名	Dignity	科目名	Dignity
対象学年	中学1年	コース・選択	——
単位数	2単位	教科書 (出版社)	課題研究メソッド Start Book (啓林館) 言葉のワークブック 2 (つくば言語技術研究所)
学習目的	言語スキルの基礎を養う。また問いをたてる習慣を身につける。		
学習の基本項目	①主体的・協働的な学びに安心して向かうことができる学習集団を形成する。 ②生活や学習を通して感じた疑問から「問い」をたてる習慣を身につける。 ③パラグラフライティングの基礎を習得する。 ④言語スキルを磨くことで、物事の考え方や表現の仕方の基本を身につける。		
学習内容と流れ	学期・月等	単元	
	1学期	言語スキル	<ul style="list-style-type: none"> 対話スキルの向上を図り、自己理解と他者理解を深める。 生活や学習を通して感じる疑問を大切に、「問い」を書きだす習慣を身につける。 『レゴ® シリアスプレイ®』・『リフレクションカード』を通して、自由に意見を交換する楽しさを体験する。 『問答ゲーム』を通して、自分の意見に根拠を添える習慣を身につける。 パラグラフライティングの基礎を身につける。
	2学期	言語スキル	<ul style="list-style-type: none"> 『再話』・『説明』・『物語』・『要約』を通して、文章の構造や語彙力、書き方の決まりを身につける。 パラグラフライティングの練習を重ねる。
	3学期	言語スキル	<ul style="list-style-type: none"> 『絵の分析』『テキスト分析』を通して、コミュニケーション力を高めるとともに、観察力・即興力・批判的思考力を身につける。 1年間の学びを振り返るとともに、自分の主張を論理的にまとめて発表する。
学習の留意点	コミュニケーション力を向上させるとともに、自らの内にある疑問や意見を他者と共有し、解決を試みる。また、その結果を新たな「問い」の発見へとつなげられるようにする。		
評価の観点	①問う力 ②知る力 ③読む力 ④分析する力 ⑤書く力 ⑥伝える力 ⑦対話する力 ⑧貢献する力		

教科名	Dignity		科目名	Dignity
対象学年	中学2年		コース・選択	————
単位数	1単位		教科書 (出版社)	課題研究メソッド Start Book (啓林館) 言葉のワークブック 2 (つくば言語技術研究所)
学習目的	言語スキルを鍛錬し、研究スキルの基礎を養う。また、探究につながるような問いをたてられるようにする。			
学習の基本項目	①主体的・協働的な学びに積極的に向かうことができる学習集団を形成する。 ②生活や学習を通して感じた疑問から「すぐに答えが見つからない問い」をたてられるようにする。 ③言語スキルの更なる向上を目指す。 ④他者と協力しながら、問題の解決方法を考察する。			
学習内容と流れ	学期・月等	単元		
	1学期	言語スキル	・1年生で学習した言語スキルをベースに、更なる向上を図る。 ・生活や学習を通して感じる疑問を大切に、「すぐに答えが見つからない問い」をたてる。 ・『レゴ® シリアスプレイ®』を通して、お互いの主張を積極的に理解する姿勢を身につける。	
	2学期	言語スキル 研究スキル	・『新しい大学入試問題』を通して、コミュニケーション力・観察力・即興力・批判的思考力を深化させる。 ・『問いづくり』を通して、問いのたて方を習得する。	
	3学期	研究スキル	・これまで学んだ言語スキルを用いて、自ら立てた問いに対する主張をまとめ、プレゼンテーションを行う。	
学習の留意点	コミュニケーション力を向上させるとともに、自らの内にある疑問や意見を他者と共有し、解決を試みる。また、その結果を新たな「問い」の発見へとつなげられるようにする。			
評価の観点	①問う力 ②知る力 ③読む力 ④分析する力 ⑤書く力 ⑥伝える力 ⑦対話する力 ⑧貢献する力			

教科名	Dignity	科目名	Dignity	
対象学年	中学3年	コース・選択	————	
単位数	1単位	教科書 (出版社)	課題研究メソッド Start Book (啓林館) 言葉のワークブック 2 (つくば言語技術所)	
使用教材	レゴブロック			
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・言語スキルのさらなる向上をめざす。 ・研究スキルを身につける問いを立てる力を育成する。 ・一連の研究活動を体験する。 ・修学旅行を通して、SDGsを探究する。 			
学習内容と流れ	学期・月等	単元	ねらい	留意点
	1学期	<ul style="list-style-type: none"> ・言語スキル ・研究スキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・『説明』を通して、1年次、2年次で学習した情報整理の方法・パラグラフ形式による表現方法を確認する。 ・修学旅行研修コースについての調べ学習を通して、問いづくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・《すぐに答えの出ない問いづくり》をめざす。
	2学期	<ul style="list-style-type: none"> ・研究スキル 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの自由研究及び、修学旅行での調査から、新たな問いづくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・《すぐに答えの出ない問いづくり》をめざす。 ・問いに対する仮説を立てることを見通した問いづくりを行う。
	3学期	<ul style="list-style-type: none"> ・研究スキル ・プレゼンテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら立てた問いに対する自己の主張をまとめ、プレゼンテーションを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した言語スキルをプレゼンテーションに活用する。
学習の留意点・評価など	<p>コミュニケーション力を向上させるとともに、自らの内にある疑問や意見を他者と共有し、解決を試みる。また、その結果を新たな「問い」の発見へとつなげられるようにする。</p> <p>①問う力 ②知る力 ③読む力 ④分析する力 ⑤書く力 ⑥伝える力 ⑦対話する力 ⑧貢献する力</p>			
備考				

教科名	Dignity 「生き方を探る」～社会に参画し主体的に生きるために～									
対象学年	高校1年	コース・選択	_____							
単位数	1単位	教科書 (出版社)	_____							
使用教材	ワークシート各種									
学習のねらい	SDGsの探究を通して、一連の研究方法を体験する。特に、問いを立てる力を育成することに重点を置く。									
特に習得されるべきスキル	<ul style="list-style-type: none"> ・問いを設定する力 ・調査をする力 ・情報を分析する力 ・問いにエビデンスを示して答える力 ・討論する力 									
学習内容と流れ	学期・月等	単元	学習内容	知識理解	主な活用力				価値態度	
				知識理解	分析力	表説明力・	討論力	思批判力的	読解力	尊重者の
	4月	オリエンテーション1	一年間の授業の予定、Dignityの目的、ルールを理解する。 安心安全の学習集団作りをする。	○						○
		SDGsの基礎知識	SDGsの目指す世界「誰も置き去りにしない世界」について知る。 17の目標の概要を知る。	○						
		質問力	問いの立て方を知る。 「質問づくり」(Question Focus Technique)ワークショップを通して、質問力のトレーニングを行う。	○		○	○			○
	5月	キャリアデザイン	学びみらいPASS:LEADSを受験する。							
		基礎リサーチ1:個人	「質問づくり」で導いた問いに含まれるキーワードについて調べる。 文献リストの書き方を学ぶ。	○					○	
		キャリアデザイン	学びみらいPASS:PROG-Hコンピテンシーを受験する。							
	6月	基礎リサーチ1:個人	キーワードについて調べる。	○					○	
		基礎リサーチ1:個人	調べたことから、キーワードをマンドラートの中央9マスに記入する。	○	○					
基礎リサーチ1:個人		マンドラードに記入したキーワードについて調べる。	○					○		

学期・月等	単元	学習内容	知識理解	主な活用力					価値態度
			知識理解	分析力	表説明力・	討論力	思批判的	読解力	尊重者の
7月	基礎リサーチ1：個人	調べたことから、キーワードをマンダラートの81マスに記入する。	○	○					
8月	情報収集	1学期に調べたことをキーワードマップに整理する。 1学期に調べたことから問いを立てて調べ、報告文を書く。	○	○	○			○	
9月	オリエンテーション2	課題研究の意義や手順を知る。 問いからリサーチクエスチョンを導く方法を知る。	○						
	チーム編成	チームを編成して、1学期と夏休みに各自が収集した情報を共有する。その上で、チームとしての研究テーマを考える。				○			○
	基礎リサーチ2：チーム	研究テーマに対して問いを立てる。 調査項目リストを作る。			○	○			○
10月	基礎リサーチ2：チーム	調査項目に関する情報を収集する。	○						○
	基礎リサーチ2：チーム	これまでに収集した研究テーマに関する情報の中から、興味があり、理解を深めたいキーワードのリストをつくる。				○			○
	リサーチ：研究計画	リサーチクエスチョン・仮説・リサーチの方法を設定する。	○			○	○		○
11月	キャリアデザイン	Inspire High を通して将来何をして社会に貢献したいかを考える。	○		○				
	リサーチ：情報収集	情報を収集して記録する。	○					○	
	リサーチ：情報収集	情報を収集して記録する。	○					○	
12月	リサーチ：分析	収集した情報を分析する。		○		○	○		○
	リサーチ：分析	収集した情報を分析する。		○		○	○		○
1月	リサーチ：分析	収集した情報を分析する。		○		○	○		○
	キャリアデザイン	Inspire High を通して将来何をして社会に貢献したいかを考える。	○		○				
	研究成果のまとめ	研究の過程と成果をポスターにまとめ、ポスターセッションの準備をする。			○	○	○		○
2月	研究成果のまとめ	研究の過程と成果をポスターにまとめ、ポスターセッションの準備をする。			○	○	○		○
	研究成果のまとめ	研究の過程と成果をポスターにまとめ、ポスターセッションの準備をする。			○	○	○		○
	研究発表	1年2年合同 Dignity 研究発表会			○	○	○		○
	リフレクション	一年の活動をルーブリックを使って自己評価をする。		○			○		
学習の留意点・評価など	質問力をつけることで、思考力を伸ばすことを意識化させる。評価は観点別で行い、評価の素材には、提出されたワークシートを用いる。								

教科名	Dignity 「生きる力を探る」～社会に参画し主体的に生きるために～									
対象学年	高校2年	コース・選択	_____							
単位数	1単位	教科書 (出版社)	_____							
使用教材	ワークシート各種									
学習のねらい	1年生で習得したスキルを活用し、グループ研究を行なう。研究を通して、研究法を学ぶとともに、問いを見いだす力や論理力・分析力・批判的思考力を養う。									
特に習得されるべきスキル	<ul style="list-style-type: none"> ・発想力 ・問いを設定する力 ・わかりやすく理由や根拠を添えながら筋道を立てて意見を述べる力 ・批判的に資料を読み、判断する力 ・討論する力 									
学習内容と流れ	学期・月等	単元	学習内容	知識理解	主な活用力					価値態度
				知識理解	分析力	表説明力・ 討 論 力	思 批 考 判 力 的	読 解 力	尊 他 者 の	
	4月	オリエンテーション	一年間の授業の予定、Dignityの目的、ルールを理解する。	○						
		基礎リサーチ	関心のある学問について調べ、キーワードを抽出する。	○					○	
		基礎リサーチ	キーワードに対して複数の問いを立てて調べる。	○		○			○	
	5月	基礎リサーチ	キーワードに対して複数の問いを立てて調べる。	○		○			○	
		基礎リサーチ	調べたことから、キーワードをマンダラートの中央9マスに記入する。	○	○					
	6月	基礎リサーチ	マンダラードに記入したキーワードについて調べる。	○					○	
		基礎リサーチ	調べたことから、キーワードをマンダラートの81マスに記入する。	○	○					
		基礎リサーチ	キーワードマッピングを作成する。	○	○	○				
	7月	基礎リサーチ	キーワードマッピングを他者に説明して、質疑応答する。	○	○	○		○		○
		基礎リサーチ	研究テーマを決めて複数の問いを立てて、調べる。	○					○	
	8月	基礎リサーチ	クエスチョンマッピングを作成する。		○	○				

学期・月等	単元	学習内容	知識理解	主な活用力					価値態度
			知識理解	分析力	表説明力・	討論力	思批判的	読解力	尊重者の
9月	リサーチ	リサーチクエスション・仮説・研究方法を設定する。 研究計画を立てる。	○						
	リサーチ	研究計画を立て、リサーチをする。 集めた情報を記録する。	○					○	
	リサーチ	リサーチをする。 集めた情報を記録する。					○	○	
	リサーチ	リサーチをする。 集めた情報を記録する。					○	○	
10月	資料分析	収集した資料を分析する。		○		○	○		○
	資料分析	収集した資料を分析する。		○		○	○		○
11月	研究成果のまとめ	分析結果をまとめ、ポスターセッションの準備をする。			○	○			○
	研究成果のまとめ	分析結果をまとめ、ポスターセッションの準備をする。			○	○			○
	研究成果のまとめ	ポスターセッションをする。			○	○	○		○
12月	研究成果のまとめ	ポスターセッションをする。			○	○	○		○
1月	小論文	小論文オリエンテーション 完成までの日程、小論文の構造についておさえる。	○						
	小論文	希望の学部や学科の内容を調べ、それぞれの学問分野のキーワードを知る。	○					○	
	小論文	各学問分野のキーワードの意味を調べ、記録する。	○					○	
2月	小論文	各学問分野のキーワードの意味を調べ、記録する。	○					○	
	小論文	関心のある研究領域の基本文献を探す。	○						
	研究発表	1年2年合同 Dignity 研究発表会				○	○		○
	小論文 リフレクション	問いと仮説を設定して、研究方法を考える。 一年の活動を振り返り、自己評価をする。			○		○		
学習の留意点・評価など	教科学習で習得した知識を活かして、研究に取り組むように導く。評価は観点別で行い、評価の素材には、提出されたワークシートを用いる。								

教科名		Dignity 「生き方を探る」～自立・自律・連帯する人として～								
対象学年		高校3年	コース・選択	_____						
単位数		1単位	教科書 (出版社)	_____						
使用教材		ワークシート各種								
学習のねらい		1年生と2年生のグループ活動で習得した研究スキルを活用し、個々に研究に取り組む。研究を通して、問いを見いだす力や論理力・分析力・批判的思考力を養う。								
特に習得されるべきスキル		<ul style="list-style-type: none"> ・発想力 ・問いを設定する力 ・わかりやすく理由や根拠を添えながら筋道を立てて意見を述べる力 ・批判的に資料を読み、判断する力 ・討論する力 								
学習内容と流れ	学期・月等	単元	学習内容	知識理解	主な活用力				価値態度	
				知識理解	問う力	分析力	表説明力・	思批判的	読解力	尊重者の
	4月	オリエンテーションとリサーチクエスチョンの検討	1年間の授業の予定を説明する。 小論文の書式や下書き、本稿の提出期限等を確認する。 自分の立てたりサーチクエスチョンの妥当性を検討する。		○					○
		小論文の構成仮説の設定	小論文の構成を確認する。 仮説を立て、リサーチクエスチョンに答えるために収集すべき情報のリストをつくる。研究の方法を書く。 データを集め、情報カードに記録する。	○	○				○	
		接続詞の使い方	論文でよく使われる5種類の接続詞（逆説・並列・例示・言い換え・まとめ）の使い方を確認する。	○			○			
	5月	パラグラフ・ライティング	パラグラフ・ライティングを練習する。	○			○			
		引用の方法	引用文の書き方を学ぶ。自分で作った情報カードを使って引用文の書き方を練習する。 データを集め、情報カードに記録する。	○			○		○	
		志望理由書	希望する学部学科の志望理由書を書き、大学で何を学びたいのか、その理由は何かを明確にする。これによって主体的な進路選択につなげる。		○		○			

	学期・月等	単元	学習内容	知識理解	主な活用力					価値態度
				知識理解	問う力	分析力	表説明力・	思批判力的	読解力	尊他者の
学習内容と流れ	6・7月	下書き	小論文の下書きを書く。			○	○	○		
	8月	本稿	本稿を書きあげる。			○	○	○		
	9月	進路を考える	コースⅠは志望理由書を書く。 コースⅡⅢは進路指導を行う。							
学習の留意点・評価など	<p>教科学習で習得した知識を活かして、研究に取り組むように導く。テーマの設定に際しては、希望する学部や学科との関連性を考慮して決めるよう示唆する。評価は観点別で行い、評価の素材には、提出されたワークシートを用いる。</p> <p>10月以降は 内部推薦で進学する生徒は、大学での授業に参加する。 受験をする生徒は、受験対策用の希望講座別授業を受ける。</p>									

